2020年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ）		
ナンバリングコード	E41204	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	4 年 / 通年
必修・選択区分	必修		
授業コード	E002723	クラス名	永松ゼミ
担当教員名	永松　昌樹		
履修上の注意、 履修条件	スポーツ・レクリエーション事業提供者側の視点から、大分県の現状から社会的な問題点を見出し、課題解決に積極的な取り組みに参画することに取り組む姿勢を有する受講者。 経営学部の講義受講心得を順守すること。		
教科書	使用しない。		
参考文献及び指定図書	池田勝著「生涯スポーツの社会経済学」（杏林書院）・守能信次著「スポーツ・ルールの論理」（大修館書店）・池田勝／守能信次編「スポーツの経済学」（杏林書院）・池田勝／守能信次編「スポーツの社会学」（杏林書院）		
関連科目	生涯スポーツ論、生涯スポーツ演習、スポーツマーケティング、スポーツ社会学		

○成績評価の指標		○成績評価基準（合計100点）		
到達目標の観点	到達目標	テスト （期末試験・中間確認等）	提出物 （レポート・作品等）	無形成果 （発表・その他）
【関心・意欲・態度】	生涯スポーツ社会における地域で起きている出来事を理解し、客観的に理解する力を獲得する。		10点	10点
【知識・理解】	スポーツやレクリエーションを活用した地域の活性化に必要なこと、マーケティングの知識を獲得する。		10点	10点
【技能・表現・ コミュニケーション】	調査を行える技能、レポート、プレゼンテーションの表現力を獲得する。		20点	10点
【思考・判断・創造】	地域の活性化という難しい課題を、斬新な切り口で考え、新しいアイデアの創出力を獲得する。		10点	20点

○成績評価の補足（具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法）

プレゼンテーション実施のために作成する卒業研究発表の内容により加点します。
プレゼンテーション実施のなかで、その内容や質疑応答をし、その解答に対して優れた学生には加点します。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	学生自身の4年間の大学生活において、「社会人としてどこでも通用する人になる」ための自己実現に向け、スポーツ・レクリエーション研究を通じて視野を拡大させることを最終到達目標としたいと考えています。	
授業の概要	毎回担当者を決め、卒業研究発表会への進捗状況についてプレゼンテーションをしてもらい、ディスカッションを行います。	
授業の運営方法	（1）授業の形式	「演習等形式」
	（2）複数担当の場合の方式	「該当しない」
	（3）アクティブ・ラーニング	調査学習 他
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ：地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○その他

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ ）　授業コード:E002723
担当教員: 永松　昌樹

学修内容

1. オリエンテーション
ゼミの進め方について意見交換します。

予習: シラバスの予読と履修確認、ゼミナールⅢで作成した卒業研究論文の概要発表準備（約2.0h）
復習: ゼミナールⅣのスケジュール作成（約2.0h）

2. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

3. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

4. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

5. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

6. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

7. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

8. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ ）　授業コード:E002723
担当教員: 永松　昌樹

学修内容

9. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

10. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

11. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

12. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

13. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

14. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

15. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

16.
定期試験は実施しない。

予習:
復習:

2020年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ ）　授業コード:E002723
担当教員: 永松 昌樹

学修内容

17. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

18. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

19. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

20. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: プレゼンテーションソフトを用いて、研究発表データを作成、発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

21. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表原稿の作成と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

22. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表原稿の作成と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

23. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表原稿の作成と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

24. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表原稿の作成と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : ゼミナールⅣ（Seminar Ⅳ ）　授業コード:E002723
担当教員: 永松 昌樹

学修内容

25. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表原稿の作成と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

26. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表の練習と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

27. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表の練習と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

28. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表の練習と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

29. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表の練習と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

30. 各自の卒論テーマをプレゼンテーション、ディスカッション
各自決定した題目に対してプレゼンテーション後、語彙や内容、形式等に関するディスカッションを実施し、精度が高く、かつ早期の卒業研究発表会原稿を完成を目指します。

予習: 発表の練習と発表の準備（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の改善（約2.0h）

31. ゼミナールⅣのまとめ
卒業研究論文と発表用原稿をまとめ、学修を支援していただいた方々へ謝辞文を添えて送付します。

予習: 卒業研究論文の印刷と送付の準備（約2.0h）
復習: 3年間のゼミナール活動と成長のレポート作成（約2.0h）

32.
定期試験は実施しない。

予習:
復習: